

「高い志で狭き門へ」

志門塾の
成瀬さん 養老町民大学で講演

養老町在住、在勤者に学びの機会を創出する「2014 養老町民大学」が、同町石畑の町中央公民館で始まり、学習塾「志門塾」総塾長の成瀬正さんを招いた講演が行われた。

同大学は、同町教育委員会主催。12月までに行われる5回の講座を通して、町内外の識者らの講話を聞き、自らに生かそうと、約90人が聴講した。

成瀬さんは「失敗から見つけた宝物」と題して講演。司法試験に失敗した後、志望した動機が不純だったり、地道に勉強することを怠ったりしたことなど

原因を振り返ったことが、自らの人生を立て直す転機となったと明

かし、「志門塾の名前」という言葉が私の人生の由来にもなった「高訓」と話した。
「志で狭き門へ入れ」
(富樫一平)



養老町町民大学で講演する成瀬正さん
＝養老町石畑、町中央公民館